

ブレストフォト®協会 breast-photo

所在地: 大阪市西淀川区

主な活動内容: 乳がん検診誘導

従業員数: 1名

URL: <https://www.breast-photo.com/>

取組み分野

健康教育

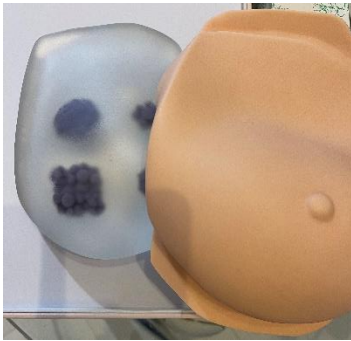
健診・検診

乳がん触診モデル体験会の実施

乳がん検診の有効性を理解してもらい、検診誘導を行うため、乳がん触診体験会を実施しています。

まずは、がんがどのようにできていくのか、自分で見つけられるサイズを体感してもらいます。最初はカバーをした状態で、しこりの数を当てるクイズを行い、カバーを外して答えを発表します。

触診モデル



写真の左の縦列は、ステージ4にあたり、これはほとんどの方がカバーの上から見つけることができます。右の縦列がステージ2にあたり、半数の方が見つけられません。ステージ2だと抗がん剤は避けられないと説明します。マンモグラフィーによって、1センチ以下で見つければ、ほぼ1か月程度の治療で済みますが、ステージ2だと治療に5年程度要する場合が多いと説明するとマンモグラフィーの有効性を納得してもらえます。

どれが見つけられなかったかを答えてもらい、相当大きくならないと乳がんは自分では見つけることができないことを実感してもらいます。小さくて治療が簡単に済むものは、マンモグラフィーでしか見つけることができない旨を説明し、検診の必要性を理解してもらいます。またがんの触感を覚えてもらい、以後の自己触診に役立ててもらいます。良性のしこりの存在や触った感触、悪性のしこりの触った感触や、見てわかる乳がん等を説明しています。体験後は、月に1度自己検診および検診へ誘導する案内も行っています。



▲ 育児中の母親を対象に説明している様子



▲ 触診モデルを用いて説明している様子

